

指定校番号	29034	学級活動		生徒会活動	○	学校行事		中学校用
-------	-------	------	--	-------	---	------	--	------

平成 29 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校「特別活動の取組事例」

学校名	大竹市立大竹中学校	校長	小田 大介	生徒指導主事	大原 厚彦
-----	-----------	----	-------	--------	-------

取組事例名	『いのち輝く学校をめざす生徒会活動』				
取組のねらい	『生命尊重』				
	<p>◎自分の命はもちろんのこと、他人の命も大切にすることが出来る生徒を育てる。</p> <p>◎いのち輝く（自分を輝かす）学校生活を送ることが出来る生徒を育てる。</p>				
身に付させたい資質・能力	<p>◎生徒の自治能力。</p> <p>◎自分のことを大切にし、他者のことを大切にすること。</p> <p>◎お互いを認め合い、互いの良さを生かす力。</p>				
取組の具体的内容	『ハートプロジェクト』				
	<p>◎平成 27 年度の生徒総会で決定し、取組が始まる。</p> <p>◎毎月 23 日に 9 クラスが順番に全校生徒に向けて「生命尊重」をテーマに発表する。</p> <p>◎内容はクラスの話し合いで決定する。（道徳の授業で学んだ内容・感想、伝えたいことや訴えたいこと）</p> <p>◎生徒朝会の場で発表したり、朝読書の時間を使って校内放送で発表したりする。</p>				
取組の課題・創意工夫	『日頃も輝く』				
	<p>◎「イチガン挨拶」「ヤリキリ清掃」・・・プライドバッジでやる気を高める。</p> <p>◎「ユニティカップ」・・・当たり前のことが当たり前に見える。</p> <p>日頃が充実しているクラスを表彰。（各委員会の決めた評価項目を数値化）</p>				
					
取組の成果（効果）	『自己肯定感の変化を検証』				
	<p>◎「あなたは自分の命を大切にしていますか」 質問に対して「大切にしている」85%</p> <p>◎「あなたは周りの人を大切にしていますか」 質問に対して「大切にしている」91%</p> <p>◎「あなたの学校生活は輝いていますか」 質問に対して「輝いている」75%</p>				
					
今後の展開	『取組の継承』				
	<p>◎取組を上級生から下級生へ受けついでいく様にサイクルを構築する必要があるため、縦割り活動を活用したり、小中連携を充実させていく。</p> <p>◎教職員が変わっても、活動が継承される様に、組織的に取り組む。</p>				
					
	OC活動(小中連携)		小6の掃除体験		
他校へのアドバイス	『最高のモデルイメージ』				
	◎めざす姿を明確にし、「掃除指導」や「授業の受け方」などを生徒会が寸劇や映像を工夫して、生徒へ呼びかけを行っている。生徒が行動の具体的なイメージを持つことができる。				